



本を読むことが困難な方向けの サービスがあります

読書が面倒になったり疲れるようになったりした方は、「大活字本」や「CD ブック」をご利用ください。

大活字本

大活字本とは、通常の活字の大きさでは本が読みにくい方のために大きな活字で書かれた本のことです。目に優しく、読みやすいということで人気が高まっています。大分市民図書館に約3,400冊、コンパルホール分館に約1,500冊配置しています。どなたでも借りることができます。

▼大分市民図書館1階



▼大分市民図書館2階児童カウンター前



CD ブック

本の朗読を録音したCDブックを貸出しています。小さな文字が見えにくい方や、忙しくて本などを読む時間がない方でも、耳で聴いて読書を楽しむことができます。大分市民図書館に約100冊(3月中旬ごろ100冊追加予定)、コンパルホールに約100冊配置しています。貸出したい作品をカウンターまでお持ちください。

サピエ図書館に登録しています

大分市民図書館は、視覚障がい等により活字による読書に困難のある方が利用できる「サピエ図書館」に登録しています。サピエ図書館には、本や雑誌が音声で聴ける「録音図書」、見やすい画面と音声で読める「電子書籍」、点字で読める「点字図書」があります。

市民図書館を通して会員登録が可能です。手続きについては、市民図書館(097-576-8241)までお問い合わせください。



特別整理期間のため休館（休室）します

3月6日(月)から3月16日(木)まで図書館資料の点検を行うため下記の図書館・図書室を休館(休室)します。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

休館(休室)する図書館・図書室

大分市民図書館(J:COM ホルトホール大分内)、コンパルホール分館、
地区公民館図書室、鶴崎・植田市民行政センター図書室

本を返すときは下記の返却口をご利用ください

J:COM ホルトホール大分北側入口、コンパルホール分館入口、
鶴崎・植田市民行政センター入口の図書返却口、各校区公民館の図書返却ボックス



図書館スタッフおすすめの本を紹介します

海をあげる

上間 陽子／著【筑摩書房】

夫と親友が恋人になっていた過去、十代で出産した少女が風俗で働く現実、普天間辺野古をめぐる未来。優しい言葉で綴られた沖縄をめぐるエッセイです。タイトルの意味が分かったとき、胸がつぶれる思いがしました。



料理と利他

土井 善晴・中島 岳志／著【ミシマ社】

料理研究家・土井善晴と政治学者・中島岳志によるオンライン対談をまとめた一冊。コロナ禍を経て私たちが向き合うべき問題を、身近な料理を通して明らかにしていきます。

